

同志社生協（京田辺キャンパス） 食生活相談会



[健康と安全]

取り組み概要

日時：11/30～12/1 11:00～15:30
場所：同志社大学京田辺キャンパス
紫苑館エントランス
参加者数や組合員の反応：
11/30(木)61名、12/1(金)39名の参加があった。

背景や概要：組合員に食生活の現状を知ってもらうことで、自身の食生活について少しでも見直してもらう機会にしたいと想い、企画を実施した。

あなたの食生活、
見直してみませんか？

POINT.1

盛りだくさんのコンテンツ

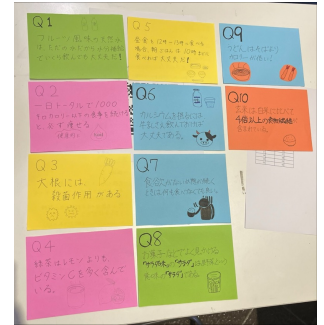


今回の食生活相談会は1回生筆頭に企画が進みました。当日のコンテンツは、管理栄養士さんによる食生活相談ブース、体組成計、野菜摂取量測定器、〇×クイズ、献立作りなど盛りだくさんでした。生協食堂のエントランスで実施していました。そのため、食生活相談ブースでは食堂のメニューを見ながら、食生活を改善できる献立を一緒に考えていました。特に、鉄分が豊富な「鶏きも煮」はおすすめのことでした。

POINT.2

え？そうなの？手作りの〇×クイズ

京田辺学生委員会手作りの〇×クイズも作成していました。〇×クイズには、組合員の健康に関する豆知識から、少し驚くような豆知識まで様々なものが組み込まれていました。特に「じゃがりこのサラダ味の意味は野菜が摂れるという意味？」というクイズには驚きの声が多かったです。食生活相談会を通して、組合員に健康を発信することができていました。



POINT.3

必殺！SNSの活用



食生活相談会を実施するにあたって、〔Instagram：同志社生協学生委員会(GI)【京田辺】kyotanabe_gi〕を使って、企画の内容を詳しく告知していました。11月初旬の学祭にてチーズハットグを販売した際に、Instagramのフォローで割りきにする工夫をし、学祭期間にフォロワーが増加していました。フォロワーが増えたことをうまく活用して、多くの組合員に学生委員会や企画の認知をしていただいているでしょう。